

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

木運才3-2 水運三-2

作業 所 管 理 記 入 欄	保管希望年日時	平成29年 3月 14日(火) 8時 00分						承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 H3フランジタンク残水処理業務委託									
	発生場所	H3タンクエリア						H29.3.3	H29.3.3	H29.3.3	
	作業所管G	水処理設備部 設備革新G				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	H.29.3.3		測定者			測定器名	F1-ICWBL		管理番号	126
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考	
			①	②	③						
1	難燃シート類	42	D	A	(有)・無	2.0 m3	1.3(m) Sv/h	<0.01(m) Sv/h	β+γ>100 (mSv/h)		
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	24	D	A	(有)・無	2.0 m3	1.5(m) Sv/h	<0.01(m) Sv/h	β+γ60.0 (mSv/h)		
3	ゴム類	41	D	A	(有)・無	1.0 m3	0.2(m) Sv/h	<0.01(m) Sv/h	β+γ15.0 (mSv/h)		
4	紙・ウェス	22	W	A	(有)・無	1.0 m3	1.0(m) Sv/h	<0.01(m) Sv/h	β+γ70.0 (mSv/h)		
5			D	A	有・無						

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-400		
調整日時	H29.3.22(11時30分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	E1/E1	
2	y	
3	y	
4	11	
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22紙・ウェス類	24プラスチック・ポリ・ビニール類	25木材類	29可燃物その他	
		不燃物	31金属ガラ	32コンクリート・アスファルトガラ	33機器類・制御盤類	34土砂類	35塩化ビニール類
			36保温材	37石綿含有物	38ケーブル類	39不燃物その他	
		難燃物	41ゴム類	42難燃シート類	49難燃物その他		
		伐採木	51伐採木(幹)	52伐採木(枝葉)	53伐採木(根)		
②	状態	D:乾燥 W:湿気有					
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管 実績 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	難燃シート類	10(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	E1/E1		β+γ= 25μSv/h	H29.3.22
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	30(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	E1/E1		β+γ= 800μSv/h	線量測定者
	3	ゴム類	30(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	E1/E1		β+γ= 2200μSv/h	測定器名・管理番号
	4	紙・ウェス	200(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	E1/E1		β+γ= 300μSv/h	測定器名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICW-012

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時	H29年 3月 22日(水) 9時 00分						承認	審査	作成
	作業件名	1F 1～4号機 H2エリアタンク設置								
	発生場所	H2エリア								
	作業所管G	水処理設備部 貯留設備G				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	H29.3.3		測定者			測定器名	ICW		管理番号
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
			①	②	③					
	1	金属ガラ	31	D	A	有・ 無	2.0m3	3.0(μ)Sv/h	3.0(μ)Sv/h	
	2	不燃物その他	39	D	A	有・ 無	2.0m3	3.0(μ)Sv/h	3.0(μ)Sv/h	
	3	以下余白				有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	
	4					有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	
5					有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h		

水置=-16

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-401		
調整日時	H29.3.22(12時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	E13C	
2	/	
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。
 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。
 注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	金属ガラ	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	E13C (7)	3/22 11:30		H29.3.22
	2	不燃物その他	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	E13C (3)	3/22 11:30		線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-012

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

機械三-23

作業 所 管 理 入 欄	保管希望年月日	平成29年 3月 22日(水)		09時	00分	承認	審査	作成	
	作業件名	1F 燃料倉庫廃棄物処理作業							
	発生場所	構内燃料倉庫					H29.3.6 H29.3.6 H29.3.6		
	作業所管G	機械設備部 機械第三G			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	H.29.3.3	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-206
G	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染 の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考	
	1	木材類 25	D A	有・無	1.0 m3	0.01 (m)Sv/h	0.01 (m)Sv/h		
	2			有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h		
	3			有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h		
	4			有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h		
	5			有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h		

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-3-406		
調整日時	H29. 3. 22(12時30分)	
【保管時の指示事項等】		
特になし		
保管予定場所		
1	エリアB	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	木材類	12 (μ)Sv/h	3 (μ)Sv/h	E17 F2	3/22 11:30		H29. 3. 22
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

水運四-2

作業 所 管 元 請 会 社 線 量 測 定 年 月 日	保管希望年日時	平成 29年 3月 17日(金) 9時 30分				承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~4号機 外周堰排水弁設置工事(3期)(その1)						
	発生場所	J2・J3・J6・J8・K3タンクエリア				H29.3.6	X	H29.3.3
	作業所管G	水処理設備部 貯留設備G		監理員		TEL		
	元請会社			担当者		TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2017.3.3	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICWBL-123
	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
	1	紙・ウエス類	22 D A	有・ 無	1.00m3	0.004(m) Sv/h	0.004(m) Sv/h	表面測定
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	24 D A	有・ 無	0.10m3	0.004(m) Sv/h	0.004(m) Sv/h	表面測定
	3	木材類	25 D A	有・ 無	0.05m3	0.004(m) Sv/h	0.004(m) Sv/h	表面測定
4	コンクリートガラ	32 D A	有・ 無	0.50m3	0.004(m) Sv/h	0.004(m) Sv/h	表面測定	
5				有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	表面測定

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-412		
調整日時		H29.3.21(12時30分)
【保管時の指示事項等】		
特になし		
保管予定場所		
1	エリア B	
2	エリア B	
3	エリア B	
4	エリア C	
5		

※カ テ ゴ リ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
②	状態	D:乾燥 W:湿気有					
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保 管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	4	コンクリートガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	エリアC ①	3/21 11:10		H29.3.21
	1	紙・ウエス類	3 (μ)Sv/h	3 (μ)Sv/h	エリアF2	3/21 10:10		線量測定者
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	3 (μ)Sv/h	3 (μ)Sv/h	エリアF2	3/21 10:10		測定器名・管理番号
	3	木材類	3 (μ)Sv/h	3 (μ)Sv/h	エリアF2	3/21 10:10		測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-012
								F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	2017年 3 月 21 日(火) 10 時 30 分						承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~3号機炉注設備可燃物対策他委託 (その1)								
	発生場所	汐見坂周辺						H29.3.6 H29.3.6 H29.3.6		
	作業所管G	冷却設備部 冷却第一G				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017. 2. 25, 2017. 3. 6		測定者			測定器名	ICWBL (2.25) ICWBL (3.6)	管理番号	F1-ICWBL-6(2.25) F1-ICWBL-96(3.6)
	No.	保管物名			※カテゴリ	β汚染の有無	物 量	表面線量率(m) Sv/、左(2.25)・右(3.6)	測定場所 雰囲気線量率	備 考
	1	土砂類			34 D A	(有)・無	3 m3	0.20 0.14	0.017(m) Sv/h	0.05+0.15(m) Sv/h(2.25)、 0.06+0.08(m) Sv/h(3.6)
	2	可燃物			24 D A	(有)・無	2 m3	0.095	0.017(m) Sv/h	0.025+0.07(m) Sv/h(3.6)
	3	可燃物その他			29 D A	有・(無)	0.5 m3	0.017	0.017(m) Sv/h	
	4	金属ガラ			31 D A	有・(無)	0.5 m3	0.017	0.017(m) Sv/h	
	5	プラスチック・ポリ・ビニール類			24 D A	有・(無)	0.5 m3	0.017	0.017(m) Sv/h	

冷却 - - 遅延

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-420		
調整日時	H29. 3. 21 (12 時 30 分)	
【保管時の指示事項等】		
特になし		
保管予定場所		
1	エリア E1	
2	エリア E1	
3	エリア B	
4	エリア C	
5	エリア B	

※カテゴリー	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	4	金属ガラ	15 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	エリア C (7)	3/21 11:30		H29. 3. 21
	1	土砂類	90 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	エリア E1	3/21 11:30	β + γ = 100 μSv/h	線量測定者
	2	可燃物	100 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	エリア E1	3/21 11:30	β + γ = 120 μSv/h	測定器名・管理番号
	3	可燃物その他	4 (μ) Sv/h	3 (μ) Sv/h	エリア F2	3/21 11:20		測定器名 ICWBL
	5	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 (μ) Sv/h	3 (μ) Sv/h	エリア F2	3/21 11:20		ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICWBL-122
			() Sv/h	() Sv/h				F1-ICW-D61

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

No. 4-1-2
No. 3-5

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

別紙

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日時	2017年 3 月 21 日(火) 14 時 30 分		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~3号機炉注設備可燃物対策他委託 (その1)						
	発生場所	汐見坂周辺						
	作業所管G	冷却設備部 冷却第一-G	監理員	TEL				
	元請会社		担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017. 3. 6, 2017. 3. 10	測定者	測定器名	ICWBL (3.6) ICWBL (3.10)	管理番号	F1-ICWBL-96(3.6) F1-ICWBL-96(3.10)	
	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	物 量	表面線量率(mSv/h) 左(3.6)・右(3.10)	測定場所 雰囲気線量率	備考
	1	土砂類	34 D A	有・無	2 m3	0.14	0.017(m)Sv/h	0.06+0.08(m)Sv/h(3.6)
	2	可燃物その他	29 D A	有・無	1 m3	0.095	0.017(m)Sv/h	0.025+0.07(m)Sv/h(3.6)
	3	木材類	25 D A	有・無	0.5 m3	0.03	0.017(m)Sv/h	
4								
5								

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-420		
調整日時	H29.3.21(12時30分)	
【保管時の指示事項等】		
特になし		
保管予定場所		
1	217 E1	
2	217 E1	
3	217 B	
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	土砂類	50 μSv/h	5 μSv/h	217 E1	3/21 12:00	β+γ=60 μSv/h	H29.3.21
	2	可燃物その他	100 μSv/h	5 μSv/h	217 E1	3/21 12:00	β+γ=120 μSv/h	線量測定者
	3	木材類	4 μSv/h	3 μSv/h	217 F2	3/21 11:20		測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICWBL
			()Sv/h	()Sv/h				ICW
続			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICWBL-122
			()Sv/h	()Sv/h				F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

No.1-2
No.3

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時	平成29年3月7日 (火) 10時 00分					承認	審査	作成		
	作業件名	1F屋外消防設備(消火栓・配管等)設置工事									
	発生場所	1F構内 (ALPS周辺及び大型機器点検建屋付近)									
	作業所管G	建築部建築第六G		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	H29.1.31		測定者		測定器名	電離箱サーベーター		管理番号	F1-ICW-186	
	No.	保管物名			※カテゴリ	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考	
		①	②	③							
	1	アスファルトガラ			32	D B	有・無	5m3	1.7 μSv/h	2.2 μSv/h	
	2	コンクリートガラ			32	D B	有・無	5m3	1.8 μSv/h	2.1 μSv/h	
	3										
	4										
	5										

建築六-遅延

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-421		
調整日時	H29.3.22 (12時30分)	
【保管時の指示事項等】		
特になし		
保管予定場所		
1	エリアC	
2	エリアC	
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	アスファルトガラ	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアC (10)	3/22 12:30		H29.3.22
	2	コンクリートガラ	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアC (1)	3/22 12:30		
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICW-012

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

電二-2

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	2017年 3月 22日(水) 10時 00分		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所2号機燃料取り出しに伴う周辺ヤード整備工事および同関連除却工事他1件					
	発生場所	2号 R/B 西側 / 東芝棟					
	作業所管G	電気第二G	監理員	TEL			
	元請会社		担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017.3.2	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ 電離箱式サーベイメータ	管理番号 F1-ICW-208 F1-ICWBL-93
No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
1	鉄くず	31 D A	有・(無)	0.5 m3	<0.01 (m)Sv/h	0.005 (m)Sv/h	
2	ケーブル屑	38 D A	有・(無)	0.5 m3	<0.01 (m)Sv/h	0.005 (m)Sv/h	
3	防炎シート、レジカプセル 他	39 D A	有・(無)	0.5 m3	<0.01 (m)Sv/h	0.005 (m)Sv/h	
4	不燃シート	39 D A	(有)・無	0.1 m3	0.01 (m)Sv/h	0.005 (m)Sv/h	β+γ:0.02mSv/h
5	削り粉	37 D A	有・(無)	0.1 m3	<0.01 (m)Sv/h	0.005 (m)Sv/h	

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-426		129.3.7
調整日時		129.3.22(8時30分)
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	I17C	
2	"	
3	"	
4	I17E1	
5	I17C	

※カテゴリー	①	可燃物	22:紙・ウエス類	24:プラスチック・ポリ・ビニール類	25:木材類	29:可燃物その他	
		不燃物	31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他	
		難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃物その他		
		伐採木	51:伐採木(幹)	52:伐採木(枝葉)	53:伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	鉄くず	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	I17C (7)	3/22 8:10		129.3.22.
	2	ケーブル屑	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	I17C (9)	3/22 8:10		線 量 測 定 者
	3	防炎シート、レジカプセル 他	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	I17C (3)	3/22 8:10		測定器名・管理番号
	4	不燃シート	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	I17E1	3/22 8:10	β+γ=10μSv/h	測定器名 ICWBL
	5	削り粉	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	I17E1	3/22 8:10		管理番号 F1-ICWBL-122
			()Sv/h	()Sv/h				
			()Sv/h	()Sv/h				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

タービン - 廃止

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月時	2017年 3月 22日(火) 10時 00分					承認	審査	作成
	作業件名	1F-5.6T RO装置濃縮水戻りライン改造工事							
	発生場所	Fタンクエリア					H29.3.7	H29.3.7	H29.3.6
	作業所管G	5・6号保全部		タービンG	監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2017.2.24	測定者			測定器名	ICW		管理番号 F1-ICW-111
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考	
			① ② ③						
1	紙・ウエス類	22 D A	有・無	4 m3	0.003 (m) Sv/h	0.003 (m) Sv/h	ダンボール・ウエス他		
2	可燃物その他	29 D A	有・無	2 m3	0.004 (m) Sv/h	0.003 (m) Sv/h	トンパック		
3	ゴム類	41 D A	有・無	0.1 m3	0.003 (m) Sv/h	0.003 (m) Sv/h	パッキン		
4	難燃物その他	40 D A	有・無	6 m3	0.008 (m) Sv/h	0.003 (m) Sv/h	PE管		
5	金属ガラ	31 N A	有・無	0.1 m3	0.003 (m) Sv/h	0.003 (m) Sv/h	番線・フランジ他		

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-431		H29.3.7
調整日時 H29.3.22 (8時30分)		
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	I112B	
2	"	
3	"	
4	"	
5	I112C	

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	紙・ウエス類	3 (μ) Sv/h	3 (μ) Sv/h	I112 F2	3/22 8:45		H29.3.22..
	2	可燃物その他	3 (μ) Sv/h	3 (μ) Sv/h	I112 F2	3/22 8:45		線量測定者
	4-1	難燃物その他 (H)	3 (μ) Sv/h	3 (μ) Sv/h	I112 F2	3/22 8:45		測定器名・管理番号
	4-2	難燃物その他	3 (μ) Sv/h	3 (μ) Sv/h	I112 F2	3/22 8:45		測定器名 ICWBL
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICWBL-61

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 所 管 G 記 入 欄	作業件名		監理員				TEL			
	線量測定年月日		測定者		測定器名		管理番号			
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
			①	②	③					
						有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h	
						有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h	
						有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h	

受付番号		2017-03-43	
【保管時の指示事項等】			
保管予定場所			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

※カテゴリ	①	可燃物	22:紙・ウエス類	24:プラスチック・ポリ・ビニール類	25:木材類	29:可燃物その他	
		不燃物	31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他	
		難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃物その他		
		伐採木	51:伐採木(幹)	52:伐採木(枝葉)	53:伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	6	不燃物その他	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	ITC ③	3/22 9:00		H29.3.22
	5	金属ガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	ITC ⑦	3/22 9:00		線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-012
			()Sv/h	()Sv/h				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

水設ニ-10

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	2017年 3月 21日(火) 9時 00 分				承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 増設多核種除去設備CFF・BPP取替および同関連除却							
	発生場所	多核種除去設備設置エリア				H29.3.17	H29.3.18	H29.3.19	
	作業所管G	水処理設備部処理設備Gr				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2017. 3. 1	測定者		測定器名	電離箱式サーバイメータ	管理番号	F1-ICW-219	
						電離箱式サーバイメータ		F1-ICWBL-38	
No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
		①	②	③					
1	金属ガラ	31	D	A	(有)・無	4m3	0.15(m)Sv/h	0.01(m)Sv/h	廃棄物はコンテナにて運搬 コンテナ管理番号 KM-10198 コンテナ表面線量 β+γ:0.015(m)sv/h 廃棄物の最大線量 β+γ:5.0(m)sv/h
2					有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h	
3					有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h	
4					有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h	
5					有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h	

固体廃棄物管理G		受付
受付番号 540		
2017-03-		H29.3.19
調整日時 H29.3		時 00分
【保管時の指示事項等】 21		
6m ³ I=7+X11		
保管予定場所		
1	I(1?E)	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリー	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
	伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)			
②	状態	D:乾燥 , W:湿気有					
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	金属ガラ	90 μSv/h	5 μSv/h	エリアE1	3/21 9:00	β+γ=90 μSv/h	H29.3.21
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
			()Sv/h	()Sv/h				ICWBL
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号
							F1-ICWBL-122	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

水設二 - 10 別紙

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時	2017年 3月 21日(火) 10時 00 分						承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~4号機 増設多核種除去設備CFF・BPP取替および同関連除却								
	発生場所	多核種除去設備設置エリア						H29.3.15 H29.3.15 H29.3.15		
	作業所管G	水処理設備部処理設備Gr						監理員	TEL	
	元請会社							担当者	TEL	
	線量測定年月日	2017. 3. 13	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-167	
					電離箱式サーベイメータ		F1-ICWBL-55			
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考		
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	24 D A (有)・無	2m3	0.15(m)Sv/h	0.01(m)Sv/h	廃棄物はコンテナにて運搬 コンテナ管理番号 KM-100007 コンテナ β+γ: 0.15 μSv/h 廃棄物 β+γ: 0.15 μSv/h			
	2	紙・ウエス類	22 D A (有)・無	1m3	0.15(m)Sv/h	0.01(m)Sv/h				
3	難燃物(ピンクシート)	49 D A (有)・無	1m3	0.15(m)Sv/h	0.01(m)Sv/h					
4			有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h				
5			有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h				

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		0
2017-03-5		
調整日時	H29. 3. 21	時(00分)
【保管時の指示事項等】		
特になし		
保管予定場所		
1	エリア E1	
2	〃	
3	〃	
4		
5		

※カテゴリー	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	120 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	エリア E1	3/21 9:00	β+γ=120 μSv/h	H29. 3. 21
	2	紙・ウエス類	120 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	エリア E1	3/21 9:00	β+γ=120 μSv/h	線量測定者
	3	難燃物(ピンクシート)	120 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	エリア E1	3/21 9:00	β+γ=120 μSv/h	測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
			()Sv/h	()Sv/h				ICWBL
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				F1-ICWBL-122

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

水設ニ-18

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	平成29年3月22日(水) 10時00分		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 地下水ドレン集水設備点検手入工事(H28)					
	発生場所	1~4号機4m盤(旧スクリーン装置エリア)		H29.3.15 H29.3.15 H29.3.15			
	作業所管G	水処理設備部 地下水対策 G	監理員	殿	TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
	線量測定年月日	H29.3.14	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号
No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
1	機器類(水中ポンプ旧品)	33 D A	有・無	1.0m ³	2.0(m)Sv/h	1(m)Sv/h	γ<0.01
2	紙、ウエス類	22 D A	有・無	0.5m ³	0.7(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	γ<0.01
3	ビニール類	24 D A	有・無	0.5m ³	0.7(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	γ<0.01
4							
5							

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-554		
調整日時	H29.3.22	(9時30分)
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1		
2	E13E1	
3	/	
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	2	紙、ウエス類	4 (μ)Sv/h	3 (μ)Sv/h	E13F2	3/22 9:30		H29.3.22
	3	ビニール類	4 (μ)Sv/h	3 (μ)Sv/h	E13F2	3/22 9:30		
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-219

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

保管-1

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	平成29年3月22日(水)9:00~						承認	審査	作成
	作業件名	体表面モニタ設置のうち電気計装工事								
	発生場所	免震棟体表面モニタ設置エリア						H29.3.16 H29.3.16 H29.3.15		
	作業所管G	放射線防護部 保安総括G				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	H29.3.15	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-1CWBL-126	
						ICW		F1-1CW-004		
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
			①	②	③					
	1	段ボール、紙ごみ	22	D	A	有・	5m3	0.005(m)Sv/h	0.005(m)Sv/h	
2	梱包木枠	25	D	A	有・	2m3	0.005(m)Sv/h	0.005(m)Sv/h		
3	ビニール屑ゴミ	24	D	A	有・	4m3	0.005(m)Sv/h	0.005(m)Sv/h		
4	可燃その他	29	D	A	有・	2m3	0.005(m)Sv/h	0.005(m)Sv/h		
5	難燃シート	42	D	A	有・	1m3	0.005(m)Sv/h	0.005(m)Sv/h		

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-568		
調整日時	H29.3.21(11時00分)	
【保管時の指示事項等】		
特になし		
保管予定場所		
1	エリアB	
2	〃	
3	〃	
4	〃	
5	〃	

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	3	ビニール屑ゴミ	3 (μ)Sv/h	3 (μ)Sv/h	エリアF2	3/21 10:10		H29.3.21
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

資料物流-2

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-03-574		
調整日時	H29.3.22(12時00分)	
【保管時の指示事項等】		
特になし		
保管予定場所		
1	エリアC	
2		
3		
4		
5		

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β 汚染有の場合は備考欄に「 $\beta + \gamma$ (mSv/h)」を記載すること。

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。